※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２	年次	２～４
使用教科書	高等学校　新地理Ａ（帝国書院出版）／地歴高等地図（帝国書院出版）						
副教材等	高等学校　新地理Ａノート（帝国書院出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高校の地理では、地形・気候・産業や文化などを総合的にとらえ、考えていく力を身につけていく。地球そのものの様子や、我々が生きている地球で今何が起きているのか、今の世界はどのようにしてつくられているのか、といったことを、単純に暗記するのではなく、地図帳や写真、統計などを利用しながら読み解いていく。
「なぜ」の部分を追及し思考していくことで、資料や図表といった統計資料を読み解く力を養成するとともに、主体的に学ぶ姿勢を養い、世界に通じる教養を身につけていくことを期待する。

２　学習の到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ、公正に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	地図や統計、画像等の諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的事象に対して、基本的な事がらを理解・考察し、それらに関する知識を身につけている。
評価方法	・レポート課題 ・授業に取り組む姿勢 ・課題への取組状況	・定期考査(論述問題) ・授業での発言・発表 ・課題の成果	・定期考査 ・レポート課題 ・課題への取組状況	・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(後期)	第1章　1節　地球上の位置と国家	・地上の現象と地球上の位置 ・経度の違いと時差 ・球面と平面の世界 ・国家の領域と国境 ・日本の領域と領土問題	○	○	○	○	a:地球上の位置と国家につい ての関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえよ うとしている。 b:地上の現象と地球上の位置 について、地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角 的に考察し、その過程や結果を 適切に表現している。 c:収集した資料から有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地球上での位置や、緯度・経度の基本的なしくみを習得するとともに、それらに関する知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
	2節　グローバル化が進む世界	・結びつきを強める現代世界 ・拡大する世界の貿易 ・世界を結ぶ交通 ・世界を一つに結ぶ通信 ・観光と人の移動のグローバル化	○	○	○	○	a:グローバル化が進む現代社会に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:国と国との結びつきの変化に伴う課題を見いだし、地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国家間の結びつきの変化 や現代世界の経済機構を表す 地図や統計などの諸資料を収 集・選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:国家間の結びつきの変化や現代世界の経済機構、国連の役割について理解し、それらの知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
前期(後期)	第2章　1節　人々の生活と地形	・世界の大地形と人々の生活 ・山地・平野の地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	○	○	○	○	a:世界の様々な地形に対 する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:地形と人々の生活とのかかわりについて、日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:地形に関する地図や画像など、それらに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:地形と人々の生活とのかかわりについて基本的な事がらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
	2節　人々の生活と気候	・生活と気候のかかわり ・熱帯の気候と人々の生活 ・乾燥帯の気候と人々の生活 ・温帯の気候と人々の生活 ・亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活	○	○	○	○	a:生活と気候とのかかわりに 対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:気候の成り立ちと気候区分 について、地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角 的に考察し、その過程や結果を 適切に表現している。 c:各気候区の植生・土壌の特徴、分布に関する地図や画像、雨温図などの諸資料を収集・選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:ケッペンの気候区分についての基本的な事がらや、様々な気候帯で暮らす人々の生活に ついての追究方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
前期(後期)	第3章　世界の諸地域の生活・文化	・中国の生活・文化 ・韓国の生活・文化	○	○	○	○	a:東アジアの諸地域の自然や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:世界の諸地域の生活・文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:東アジアの諸地域の生活・文化に関する地図やグラフ、画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:東アジアの諸地域の生活・文化について、基本的なことがらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
		・東南アジアの生活・文化 ・南アジアの生活・文化	○	○	○	○	a:東南アジア・南アジアの諸地域の自然や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:東南アジア・南アジアの諸地域の生活・文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:東南アジア・南アジアの諸地域の生活・文化に関する地図やグラフ、画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:東南アジア・南アジアの諸地域の生活・文化について、基本的なことがらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

前期（後期）	第3章　世界の諸地域の生活・文化	・中央アジア・西アジア・北アフリカの生活・文化 ・サハラ以南のアフリカの生活・文化	○	○	○	○	a:中央アジア・西アジア・北アフリカの諸地域の自然や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:中央アジア・西アジア・北アフリカの諸地域の生活・文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:中央アジア・西アジア・北アフリカの諸地域の生活・文化に関する地図やグラフ、画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:中央アジア・西アジア・北アフリカの諸地域の生活・文化について、基本的なことがらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
		・ヨーロッパの生活・文化 ・ロシアの生活・文化	○	○	○	○	a:ヨーロッパ・ロシアの諸地域の自然や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:ヨーロッパ・ロシアの諸地域の生活・文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:ヨーロッパ・ロシアの諸地域の生活・文化に関する地図やグラフ、画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:ヨーロッパ・ロシアの諸地域の生活・文化について、基本的なことがらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査
前期（後期）	第3章　世界の諸地域の生活・文化	・アングロアメリカの生活・文化 ・ラテンアメリカの生活・文化 ・オーストラリアの生活・文化	○	○	○	○	a:南北アメリカ・オーストラリアの諸地域の自然や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 b:南北アメリカ・オーストラリアの諸地域の生活・文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:南北アメリカ・オーストラリアの諸地域の生活・文化に関する地図やグラフ、画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:南北アメリカ・オーストラリアの諸地域の生活・文化について、基本的なことがらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。